

## 汽水湖周辺をフィールドに充実した実践教育！

島根大学・生物資源科学部・地域環境科学科  
地域工学教育コース

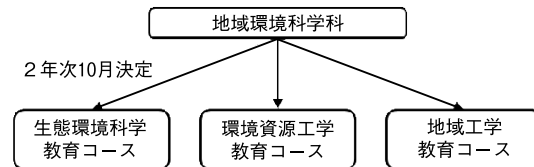
〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

(最寄り駅：JR 山陰本線 松江駅よりバス約 15 分)

<http://zoukou.life.shimane-u.ac.jp/~takeda/jabee2012/>

島根大学生物資源科学部地域環境科学科は、日本の代表的な汽水湖である宍道湖・中海の周辺や中国山地などの豊かな自然と食糧生産の基盤である農山村地域をフィールドとして、実践的な教育を行っています。学科には3つの教育コースがあり、学生は希望により2年次10月から1つの教育コースに所属します。このうち農業農村工学に関する教育コースは地域工学教育コースであり、生物資源科学部で唯一JABEE(日本技術者教育認定機構)によって認定された教育コースです。そしてこの教育コースでは、農村地域や中山間地域の有する地域資源(水と土と社会基盤)を有効に活用することによって、地域の豊かな生産環境・生活環境・自然環境を創造し、管理し、そして保全するための専門的な基礎学力と技術を、工学的な観点から確実なものとしします。

当教育コースでは昨年、卒業生とその上司にアンケートを実施しました。仕事をしていくうえで有形無形で役立っていると感じる授業としては、いわゆる3力(水理学・構造力学・土質



地域環境科学科での教育コース分属

力学)の充実した講義・実験とともに、CADの技術、合意形成論やファシリテーション技法などが挙げられていました。過去5年間の卒業生の進路は、およそ6割が公務員で、概ね希望の進路を獲得しています。当教育コースに関わる専任教員は11名おり、技術士、コンクリート診断士、情報処理技術者、公害防止管理者などの資格をもった充実した構成となっています。また、在学中にポートフォリオなどを用いた教員との定期的な学修指導もあり、ここ数年は留年生がおりません。

なお、生物資源科学部は平成30年度に改組を予定しており、改組後は環境共生学科・地域工学コースとなります。しかしながら、ここで述べた教育内容に大きな変更はない予定です。

**資格取得:**技術士補、測量士補、教育職員免許状〔高等学校一種(理科・農業)、中学校一種(理科)〕

**就職先:**農林水産省、国土交通省、島根県、鳥取県、広島県、群馬県、松江市、神戸市、フジタ、三井開発、ソフトバンクテクノロジー、鹿児島県高等学校教諭、兵庫県中学校教諭など